

これだけは知っておきたい！！

人事総務担当者のための 税務実務セミナー

～ 税務の基礎知識から税務調査の対応まで ～

人事労務・総務担当者の初心者から中堅社員を対象に、最低限知っておくべき税務上の基礎知識を中心に数多くの企業で指導実績のある税務・会計のベテラン講師が分かりやすく解説します。また、海外勤務者の税務上の取扱い、最近行われた税務上の取扱いの改正点、税務調査への対応方法などケーススタディを通じた解説も行います。

日 程	平成 20 年 5 月 20 日 (火) 13 : 30 ~ 17 : 00	
場 所	名古屋商工会議所ビル 3F 第 6 会議室	名古屋市中区栄 2-10-19 (地下鉄東山・鶴舞線「伏見駅」 徒歩 5 分)
講 師	アタックス税理士法人 代表社員 C O O 税理士 愛知 吉隆 氏 中堅・中小企業から上場企業に至るまで約 7 0 0 社の税務顧問先の業務執行責任者として、税務・会計を中心に幅広い指導にあたる。著作に、「これで完璧！オーナー企業のための会社の税金」(共著、東洋経済新報社)、「知らないと損する税金シリーズ」(名古屋商工会議所)ほか多数。	
内 容	会社の税金と源泉徴収制度 1. 会社が支払う税金の種類 2. 源泉徴収制度の仕組み 1) 源泉徴収制度の仕組み 2) 源泉徴収の対象となる支払い 3) 源泉所得税の納付時期 人件費と源泉徴収 1. 人件費の種類 1) 給与・賞与・退職金 2) 現物給与 2. 旅費交通費 1) 通勤費 2) 出張費と日当 3) 転勤費用 3. 福利厚生費 1) レクリエーション費用 2) 慰安旅行費用 3) 永年勤続費用 4) 慶弔関係費 5) 社宅費用	4. 金銭の無利息貸付 5. 出向者・転籍者 6. 使用人兼務役員 7. 海外勤務者 8. 間違えやすい事例 報酬と源泉徴収 1. 報酬の種類 2. 源泉徴収の対象となる報酬 3. 間違えやすい事例 退職金・年金制度 1. 退職金と税務 2. 年金制度と税務 税務調査の基礎知識 1. 調査の種類 2. 調査の重点事項 3. 調査事例の検討 4. 調査前にチェックすべきこと <u>電卓を使用します。ご持参下さい。</u>

【申込要領】・参加費：一人 5,000 円 (非会員の方は、一人 7,500 円) 消費税込み

・申込先：愛知県経営者協会 名古屋市中区栄 2-10-19 Tel 052-221-1931

・振込先：三菱東京UFJ銀行鶴舞支店(普) 587-192 「愛知県経営者協会」

電卓をご持参下さい。

5月15日(木)以降の参加取消しは、参加費を申し受けますので、ご了承願います。

税務実務セミナー (H20.5.20 開催) 参加申込書

会社名		部 署	
連絡先	T E L () -	役 職	
	E-MAIL		
請求書	必要 不要 (で囲んで下さい)	氏 名	

この申込書でご提供頂いた個人情報は、本セミナーの受講者資料として使用し、ご本人の同意なく目的外の利用を行うことはありません

お申し込みは、FAX で、このまま 052-221-1935 へ送信下さい